

ふれあい



大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

大代北区星を観る会の紹介

天体観測に興味のある方は、そう、多くないでしょう。でも、子供に、「あの星なに?」「北斗七星ってどこにあるの?」「一番星は、なぜあかるいの?」

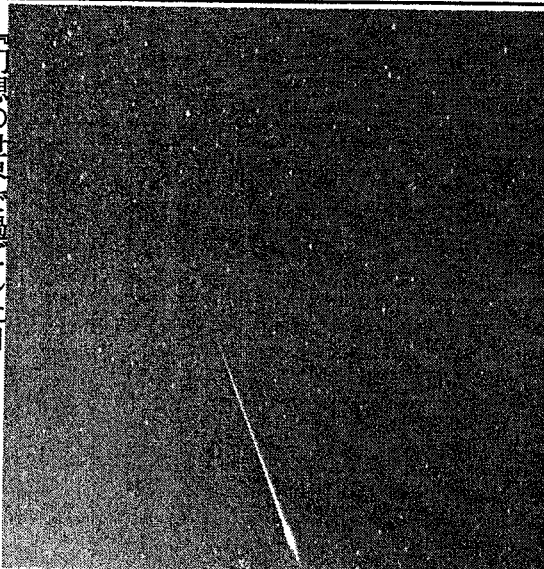
子供の質問攻めに、タジタジのお母さん。親としての威厳を保つには、多少の知識が必要と、組織されたのが「大代北区星を観る会」。観測は、年間の特別現象、月食観測、ペルセウス流星群(八月十二日〜十三日)、しし座流星群(十一月十八日)星食(星が月に隠れる現象、九月三十日スバル食)等の諸現象に合わせて事業の企画をします。

会報(Polars)を毎月発行、内容は、疑問質問、天文現象起因の説明、必要に応じて、事前研修を催すこともあります。会員数、大人九名、子供(高校生を含む)九名、特別会員二名(地区外)の二十名、二千七年当会最大のイベントは、八月十二日〜十三日の、ペルセウス流星群観測、くりこま山での一泊観測でした。観測は、いわかがみ平駐車場ブルーシートにアルミマット寝袋に入って飛び交う流星に歓声を発していました。感想文投稿の中から、大人の表現を指定ページに合わせて編集

『星にねがいを』 米澤 まさ子

期待と想像に膨らんだ胸を、衝撃的に迎えてくれたのは、この世に実在を信じなかった、満天の星空と、肉眼で捉えることの出来る天の川、眼下にたなびく延々と連なる雲海、宇宙を縦断する天の川に、個々の星の集まりであることの実感を、いやでも納得させられる、いわかがみ平の光景でした。ペルセウス流星群以来、夜空を仰ぐ回数も増しました、いわかがみ平の偶像是脳裏に焼き付き、天体のパノラマに、ここにいる幸せを実感しました。童心にかえり、星にねがいを

と、あらかじめ準備した語句も、賞賛の『あッ』の発声で終わり、届けることはできませんでした。神秘の色彩、永遠のひかりを放つ星のように、私も輝いていたい。お気に入り、プレアデス星団(昴) 青白い妖光で魅力のアピール、わたしにとつて、願いの叶う存在かもしれない。ねがわくば、いわかがみ平の環境を後世に残したいとおもいます。貴重な企画にお骨折りました。POLARSの皆様に厚く御礼申し上げます。左図 スバルを横切る火星



『幻想の世界で過ごした日』

多賀城市生涯学習支援センター

前田 公子

夢のような満天の星空、苦もなく探せる

天の川、いわかがみ平の、懐に抱かれ、時間の経過とともに変わる星たちのステージに地球の不思議を観ることができました。ロジックで区長さんの説明を聞いたときは、夏の大きな三角形も、北斗七星のひしゃくも探すことができたのに、山頂のパノラマの中で探すのに難儀しました。沢山の流星をみて、小学生の頃「流れ星に願いをすると願い事が叶う。」といわれていたことを思い出し、一生懸命願おうとしたが、あまりの速さと、数の多さに、願うことが出来たのは、一回ぐらいかな。天

グラウンドゴルフ大会に

参加しませんか

コミュニティ体育部長 結城 一志

大代地区コミュニティ主催グラウンドゴルフ大会を左記の通り開催いたします。地区の皆様の試合参加をお願いします。

(記)

期 日 平成十九年十一月三日(土)

場 所 九時集合 九時三十分試合開始 大代緑地公園(あずま屋付近)

参加費 一人 三百円

申込締切 十月二十八日(日)

申込場所 大代地区公民館まで

賞品 参加賞 飛賞あります

参加費を添えて

東区・西区・中区

合同敬老会について

担当 中区長 小野 菊郎

合同開催五年目を迎えて、九月十六日、小野屋ホテルを会場に、敬老対象者百五十八名の内七十六名の方をお迎えし開催いたしました。型通りの式典で始まり、喜寿二十五名、米寿二名の方に祝辞を伝達、来賓祝辞、乾杯と進み、祝宴に入りました。祝宴は、鎌田賢治さんの司会兼歌手により賑やかに始まり、本郷京華社中の舞踊・敬老者の飛び入りカラオケ・ガマの油売り口上・詞の朗読と多彩な芸を披露され、最後まで皆様が熱心にご覧になっておられました。今後は敬老者主体によるプログラムを企画し、多くの方々が出席されるよう案内したいと考えております。

九・一総合防災

訓練に参加して

大代婦人防火クラブ 佐藤 洋子

私たち、大代婦人防火クラブは九・一

総合防災訓練の参加にあたって、事前に応急手当の講習を受け参加しました。

当日は講習で学んだことを、なんとかいかにしてスムーズにできると思っていました。が、いざ訓練が始まり傷病者が搬送されてきても看護師の指示がなければ自分から声をかけることさえできません。訓練でこんな調子では実際に災害が起きてしまったらなんの役にも立たないと思いました。

今回の参加は私にとって良い経験になりました。そして少しの勇気があればと思いつつ帰宅しました。

若獅子剣道大会

大代東 蓮尾 弘

九月九日(日) 栗駒総合体育館で東北六
県から出場した四百八十五名の少年剣士に
よる若獅子剣道大会が催されました。

(九月十二日(水) 河北新報報道済み)
多賀城から大代剣道教室チームも参加し
て、大活躍をしました。結果は次のとおり
です。

団体の部(小学四年生以下一チームで三名)

先鋒 杉田優輝君 三年生

中堅 吉橋俊紀君 一年生

大将 遠藤桂輔君 三年生

三名が出場し準々決勝まで進みましたが、
連戦の疲れと、対戦相手は全員四年生との
こともあって残念ながら敗れましたが、実
力は伯仲していました。一年生個人の部で
は吉橋俊紀君が終始攻勢に出て他を圧倒し
て見事優勝をはたしました(十七年度に遠
藤桂輔君が準優勝していますが、この大会
多賀城市でも初めてです)。



大代チームは年々向上しています。東北
制覇も近いと思います。選手の健闘をたた

え今後とも皆様の絶大なご支援をお願いし
ます。

柏木神社秋祭り

期 日 十月二十八日(日)

御輿出発 十一時三十分

各地区小学生の皆さんの参加をお願
いします。

小倉百人一首入門(その十)

大代西 藤田 遊子

『八重むぐら しげれる宿の

さびしきに 人こそ見えぬ

秋は来にけり』

恵慶法師

「概訳」雑草がはびこっているこの宿に訪
れる人もないが、秋だけはやって
来ましたよ。

「主旨」訪ねる人もないこの荒れた宿に秋
だけは訪れた感慨。

「作者」花山天皇の寛和ごろの人。播磨の
国の国分寺の僧。平兼盛、源重之
らと親交があり歌風は地味だが優
れた歌人。

ふれあい川柳

大代西 藤田 遊子

出勤に課長も平も赤い羽根

赤い羽根付けるふりして覗きこみ

昨年の赤い羽根付けて出勤す

十円も千円も同じ赤い羽根

絆創膏赤城の山も今宵限り

(友達)を集めて遅し永田川

優勝旗取れないチームは土をとり

名なき校伝統校を薙ぎ倒し

穴開きのバケツに注ぐ消費税

美人相キヤリアの首を一撃し

ふところのサイズを揚げる村花火

ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

街中を行く清流や鮎の川

ひらひらと手話の手が舞う秋日和

も一つの言葉の手が言う秋の空

おわら節夜泣の如き風の盆

風の盆八尾は哀し胡弓の音

笠神西 本郷 勝子

大滝の竜神の如く秋出水

(秋保大滝にて)

ひぐらしや生きる応援歌胸に沁む

暮れし丘ひとりたたづみ吾亦紅

雨に濡れ倒れて重き萩の原

森の中行きつ戻りつ茸狩り

笠神西 吉野 珠子

歸省の子とき離たれて遊びけり

壺の碑や京より二千蟬の声

多賀城碑遠の朝廷の蟬しくれ

夫逝きて送り花火の壮絶さ

夜半の月あちらも丸く見えますか

貞山運河周辺清掃のお知らせ

大代地区コミュニティ環境美化部

日時/十月十四日(日)

午前六時から(一時間程度)

集合場所/大代地区公民館

雨天の場合は中止(小雨決行)

※手袋を持参して下さい。ゴミ拾い用のゴ
ミ袋として、レジ袋を一人三枚持参の上

参加願います。

大代地区の皆様のご協力をお願いします。

大代地区公民館

自然観察教室参加者募集

期 日 平成十九年十月三十一日(水)

場 所 鳴子峡(宮城県大崎市)

鳴子温泉周辺)

※遊歩道散策距離二・六キロ 約一時間
なお、散策については小雨決行いたしま
すので雨具等を用意願います。

集合場所 大代地区公民館

集合時間 午前七時十五分

出発時間 午前七時三十分

帰着時間 午後六時(予定)

参加費 三千八百円(バス・昼食代等)

募集定員 四十三名

申込方法 参加費を添えて、直接大代地区
公民館へお申し込みください。

(電話での申込不可)

受付開始 十月二日(火) 午前九時から大
代地区公民館事務所にて受付開始。

申込締切 平成十九年十月二十五日(水)

(但し、募集定員になり次第締め切らせて
頂きます)

松の剪定

今年も昨年につき、鈴木武雄さんに公民
館の松の剪定をしていただきました。あり
がとうございました。

